

# 令和4年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和3年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	海洋プラスチック対策推進事業			事業番号	010-052
担当部署名	環境	局	カーボンニュートラル推進	部	環境政策

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(4) 4Rに根差した循環型社会の形成	
			有	取組の方向性	②海洋プラスチック対策の推進			
		寄与するKPI	有・無	指標名	1人1日当たり家庭系ごみ排出量			
		有	現状値	643 g (2019年度)	目標値	628 g (2025年度)		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(4)海の豊かさを守ろう	ターゲット	14.1,14.5	
			有	取組	民間事業者や近隣自治体と連携した海洋プラスチック対策の推進			
寄与するKPI		有・無	指標名	レジ袋辞退率※「堺市域における使い捨てプラスチック削減に関する協定」締結事業者のうちスーパーマーケットの報告における平均値				
	有	現状値	50.7%(2019年度)	目標値	85.0%(2023年)			

2	関連計画	堺環境戦略		
3	事業開始年度	令和 2 年度	点検年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、地域団体、民間企業、NPO等				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民、飲食店等の使い捨てプラスチックを使用する事業者等	対象数	823,731	単位	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	市域における使い捨てプラスチックの過剰な利用を抑制し、必要のないプラスチックをできるだけ使用しないプラスチックフリーなライフスタイルへの転換を促す、使い捨てプラスチック削減運動「PLASTIC-Freeチャレンジ」を推進し、SDGs及び大阪ブルーオーシャンビジョンの達成に寄与する。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	○さかいSDGs推進プラットフォームの堺環境戦略・脱炭素都市推進プロジェクトチームにおいて、海洋プラスチック対策グループを組成し、民間事業者との協働で、海洋プラスチックごみ問題の解決に向けた取組を検討した。 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントやテイクアウト等におけるリユース食器の導入等は実施できなかった。				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)					
10	公民連携・協働事業					

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標	点検年度
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
11 さかいSDGs推進プラットフォームの堺環境戦略・脱炭素都市プロジェクトチーム(海洋プラスチック対策推進グループ)の参加メンバー	者	目標値	-	20	20	-
		実績値	-	14		
		達成率	-	70%		
当該指標を選定した理由	海洋プラスチック対策における統一的な情報発信や周知を市民等に行うにあたり、グループへの参加メンバーが増加することで、より幅広く効果的な情報発信を行えるようになるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	さかいSDGs推進プラットフォームの方針を受け、プロジェクトチームの活動が令和4年度末までとなったため、令和4年度の目標値は現状維持として設定し、令和7年度の目標値は設定していない。					
12 活動指標(成果を上げるための手段) 上記グループへの参加を案内した企業等の数	者	目標	令和2年度	令和3年度	目標	令和4年度
		目標値	-	50	50	
		実績値	-	46		
達成率	-	92%				
当該指標を選定した理由	海洋プラスチック対策推進グループへの参加メンバーを増やすため。					
目標値の設定根拠・算出方法	環境に関連する取組を行う企業等約50者への案内を想定					

## 令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	海洋プラスチック対策推進事業	事業番号	010-052
-------	----------------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

事業費 (a)	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
	国支出金	0	2	1,935	0	0
	府支出金					
	市債					
	その他 ( )					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源		2	1,935	0	0
14	人件費 (b)	0	0	3,280	328	328
15	年間経費(c)=(a)+(b)	0	2	5,215	328	328

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち 一般財源	項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	R4				R3	R4		
16	普通旅費	決算		0	0		決算			
		予算		0	0		予算			
	消耗品費	決算		0	0		決算			
		予算		0	0		予算			
	各業務委託料	決算		0	0		決算			
		予算		0	0		予算			
		決算				決算				
		予算				予算				

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分		単位	令和2年度	令和3年度
17	① さかいSDGs推進プラットフォームの堺環境戦略・脱炭素都市プロジェクトチーム（海洋プラスチック対策推進グループ）の参加メンバー	者	-	14
	② 上記①にかかる年間経費	千円	-	328
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位		23,429
備考（算出についての説明等）				

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により事業の一部が実施できず、事業費の支出が無かった一方で、民間事業者等と連携し、人件費のみの負担で効果的・効率的に事業を進めた。令和4年度も引き続き、令和3年度の経験やノウハウを踏まえ、費用対効果を意識しながら、民間事業者等とより積極的な連携を行い、効果的・効率的な事業推進に努める。</p>
----	---

#### KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントやテイクアウト等におけるリユース食器の導入等、予定していた事業の一部は実施できなかったが、民間事業者等と連携して組成した海洋プラスチック対策グループにおいて具体的な取組を進めることで、KPIの達成への寄与を図っている。</p>
----	---